

■トラック 4

こんにちはー。ふふっ、来ちゃった…♪

……ごめんね？ また、びっくりさせちゃったかな？

その…どうしても、これを一番に届けたくて…

はい、どうぞ…♪

……うん。私のファースト写真集。

その…最初の写真集にしては、結構頑張ってるから…露出、とか。

ほら、私ってアイドルとしては出発が遅めだったし…

このくらいやらないと、ダメみたいで…

だから、楽しんでくれると嬉しいなって…あはは。

ううっ…。さすがに、まだまだ寒いねー。

……あっ、いいのっ？ じゃあ、お言葉に甘えさせてもらおっかな♪

ふふっ…お邪魔しまーす♪

わぁ…噂には聞いてたけど、本当に天音さんのグッズだらけなんだね。

ぁ…こっちは澄華ちゃんのグッズも置いてある。

ほんと、アイドル一色って感じ…。

……ううん、別に引いたりなんかしてないよ？

ただ…ここって、なんだか君の心の中みたいだなあって…。

今まで天音さん一色だったのが、少しずつ澄華ちゃん色にも染まってきてるっていうか…。

こんなに二人で君の心が埋め尽くされちゃってたら…

私が入り込むスキなんて、あるのかなぁ…？

……んふっ、どうしたの？

ほら、ちょっと身体をくっつけてるだけでしょ…？

あとはぁ…ちょっと、乳首のそこ、カリカリいってしてるくらいで…

これまで、もっとエッチなことしてきたんだし…

別に、緊張なんてしなくてもいいと思うんだけどなぁ…？

……ん、ぁ…んふっ。おちんちん、むくむくうって膨らんできてるよ…？

期待、してくれてるのかな…？

ちなみにい…私は最初から、そのつもりだったよ…？

君の部屋に来るって決めたときから、エッチしたいなあって思ってた…。

ここなら私の裸も、隅々まで全部見せてあげられるし…

私の下品な声だって、いっぱい聞かせてあげられるよ…？

そういうの…好きでしょ？

だから、ね…？ 思いっきり、エッチしちゃおうよ…♪

……んっ、ふふふっ。

その顔…やる気になったみたいだね…？

それじゃ…しよっか♪ んっ、んう…。

んっ、はぁ、はぁ…んふっ。

今日はいつも以上に、情熱的だね…？

二人きりだからって、興奮しちゃってるのかな…？

ん、ぁぁ……んふ、実は、私も。

もう何も我慢しなくていいって思うと…すごく、ドキドキしてる…。

それに、すごく身体も熱くなってきてるし…服…脱いじゃうね？

誰にも見せたことのない裸…君にだけ、見せてあげる♪

ん、んん…しよっと…ど、どう、かな…？

……も、もう…裸見て、最初に言うことがそれなの…？

その…だって、君のキスが気持ちいいから…

乳首、勃起してきちゃって…

んくっ、んっ、ああ…そんな、乳首ばかり…ああ、んっ。
観覧車の時もそうだったけど…ああ、んっ、君ってほんと…
乳首いじるのも好きだよな…？ んっ、ああ…

……ううん、大丈夫だよ。

乳首、いじられるのも好きだから…あ、ああっ…

満足するまで…好きなだけ、触って…？

んくっ、んんっ……うん、キス、すごく気持ちよくて…
汗、かいてきちゃったかも…ん、はあ、はあ…。

……ん、あれ、キスはもういいの…？

んっ、んふっ…ふふふっ…

もう、そんなとこ舐めたらくすぐったいってば…

……ん、ああ、そっか。

蒸れた私の脇の匂い、嗅ぎたくなっちゃったんでしょ…？

君って、女の子の匂い嗅ぐの大好きだもんねえ…。

あ、ああっ…んっ。

ちょっとくすぐったいけど…いいよ？

私の匂い、たっぷり嗅いで…君に刻みつけて…？

…ふ、ふふっ。

なんだか…キスよりも舌使いエッチじゃない…？

それに、鼻息も激しいし…ああ、んっ…興奮、しすぎだって…

ん、ああ…ね…こんなにパンパンになってるってことは…

もう、おちんちん入れたくなっちゃったんでしょ…？

……んふっ、ほんと、スケベなんだから♪

でもね、大丈夫。…男の子なんだもん、仕方ないよ。

だから…これから私の身体で、君の性欲…鎮めてあげるね？
…ほら、勃起おちんちん、ズボンから出しちゃお…？

ん、ああ…ふふっ…ほら、凄いことになってるよ…？
我慢汁…男の子の愛液もお漏らししちゃうなんて…
ふふっ、キスと脇舐めで高ぶり過ぎじゃないかなあ…？

……なんてね？
実は私も、君と一緒になんだ…

ん、ああ…ほら、わかる…？
君のキス、すごくいやらしくて…
おまんこ、もうとろとろに濡れちゃった♪

ね…私は準備できてるから…ベッドで…エッチ、しょ…？

あっ…んふふっ。

君って興奮すると、急に積極的になるよね…？
でも、そういうところも…結構、好きだよ…？

んっ、あ、ああっ…♪
今日はなんだか、いつもより太い気がするっ…あ、んっ…
それだけ、興奮してくれてるってことなのかな…？

……ん、ああ…心配、してくれるんだ？

んっ…私は、大丈夫だよ。

おまんこ、みちみちって広がる感じがするけど…
すごく、気持ちいい…んっ、あ、ああ…

……うん。だから…もう、動いても大丈夫だよ…？
君の優秀なおちんちんで、私のおまんこ…
いっぱいかき回して…？

お礼に私も、君の好きな耳舐め…

いっぱいしてあげるから…♪

んっ、はぁ、はぁ……だ、だって、仕方ないよ。
君の勃起おちんちん、気持ちよすぎるんだもんっ…
声、我慢できるわけないでしょ…？

……う、うん。
おちんちんが、ぬぶぬぶうって動くとおっ…
お腹の奥が熱くなって、頭の中、真っ白になっちゃいそうなくらい
気持ちいいのっ…

んっ、ああ……あ、それは…
勃起おちんちん入れてくれてありがとうって…
おまんこが喜んで、キュンキュンしてるのかも…
んっ、あ、あぁっ…

……だって…ずっと…ずっと欲しかったから…
最初にエッチしたときから、このおちんちんの感触…
身体が覚えちゃったから…んっ、あぁっ…

会えないときは、オナニーなんかもしてみたけど…
どんなディルドを使っても、全然満足できなくて…
どんどん、欲求不満になっていっちゃった…あっ、ああ…

でもね、仕方ないの…ああ、んっ…
こんなの味わったらもう、君のおちんちんのことしか
考えられなくなっちゃう…んっ、はぁ、はぁ…

んっ、ああ……うん、そうだよ。
私、すごくエッチな女の子なの…やっぱり、幻滅した…よね？
ほら、私って清純派お姉ちゃん系アイドルだし…
イメージ、壊しちゃってごめんね…？

……んっ、ひうっ、んっ、お、おおっ…！？
ち、ちょっと…急に、どうしたの…？

……ふえっ？ ん、ふふっ、ほんとにスケベなんだから…
でも、ありがと…こんな私で興奮してくれて、嬉しい…んっ、ああ…
ね…もっと腰、動かしたいんでしょ…？ いいよ？
いっぱいパンパンして、おちんちん感じさせて…？

ひうっ…んうっ…今、おちんちんびくうって…あ、んんっ…
ね…ち、ちょっと待って…あんっ、んっ、ああっ…

その、よかったら今日は…お尻に出して欲しいなって…

……え、えっと…

天音さんとか澄華ちゃんのグッズにに囲まれながら出すんだったら…
お尻の方が、罪悪感がない気がして…どう、かな…？

んっ、ああっ…♪

……うん。もちろん、お尻は初めてだよ…

で、でも、君なら、大丈夫な気がするから…
そのまま、ぬぶぬぶうって入れて…
私のアナル処女…奪っていいよ？

んぐっ…んおっ、おっ、おおっ…！
はあ、はあ…んんっ…。

だ、大丈夫…ちょっと苦しいけど…おおっ、んっ…
このくらいなら、なんともない、からあっ…んおっ、おおっ…

んっ、はあ、はあ、はあ…ん、ふふっ。
ほら…ね？ ちゃんと、奥まで入ったでしょ…？

……んふ…ほんと、心配性なんだから…
そんなに痛くもないし…もう、動いてもいいよ…？

ほら…腰動かして…私のキツキツアナルで、おちんちん
気持ちよくなっちゃお…？

んおっ、おっ、おおっ…！

……んっ、ご、ごめん…下品な声、出しちゃって…
でも、なんでだろ…初めてなのに、お尻、気持ちよくてっ…
変な声、我慢できないのっ…

……んおっ、おおっ…！
う、うんっ…す、すごくいいよっ…！
アナル処女、奪われたばかりなのに…お尻ずこずこされるの、
すっごく気持ちよくてっ…んっ、おっ、おおっ…！
頭、おかしくなっちゃいそうっ…！

んぎっ…んっ、んうっ…！
……わ、わかんないっ…わかんないけど、気持ちいいのっ…！
お尻、すっごく熱くて、んっ、おおっ…も、もう、だめっ…！
変なの、来ちゃいそうっ…おっ、おっ、おおおっ…

……あ、君も、そうなんだ…？ んおっ、おおっ…
そ、それじゃあ、一緒にイこっ…？ わ、私もっ…

君のおちんちんで、初めてのケツアクメするからあっ…
優秀なオス汁っ、私のお尻の中に全部…おっ、おおっ…！
だ、出してえっ…！

い、いぐっ…いぐいぐうっ…！ も、もうらめっ…イツちゃうっ…！
お”、お”、お”、お”、お”、イグっ!!!

ひぎっ、いつ、あっ、あぁっ…んおっ、おっ、おっ、おおおおおっ…！

いぎっ…！？ んおっ、おっ、おっ、おおおおおおおっ…！？
い、イグッ…イグッ、イグううっ…！ んおっ、おおおっ…！
おっほっ、おっ、おおおおっ…！

んっ…んおっ、おお…はあ、はあ…はあ…

ん、ああ…ほんとに、お尻でイッちゃった…はあ、はあ…

……う、うん。すっごく気持ちよかった…。
お尻ですのって、こんなにいいんだね…結構、びっくりしちゃった。

君は、どうだった？ 私のお尻…

……ふふっ、そうだよな。
お腹の中、パンパンになっちゃいそうくらい精子出てるし…
絶対、満足してくれてると思ってた…♪

ね…こんなにたっぷり出してくれたってことは…
私のことも、ちょっとは気になってきたんじゃない…？

……あ、今ちょっと目が泳いだでしょ…？

ってことはあ…

私も天音さんや澄華ちゃんの間隙に
入るチャンスもあるってことかな…んふっ♪

……ごめんね？ 悩みの種、増やしちゃったかな？
今度、二人に会う時は気まづくなちゃったりして…

……ん、ふふっ…なんてね？ 今のは冗談。

このことは、二人だけの秘密だから…
君は変な心配、しなくてもいいんだよ…？
その代わり…これからも、たまには気持ちいいこと…
してくれると嬉しいな…んふふっ♪